

～あなたも宇宙飛行士を目指してみませんか～

ジャクサ　うちゅうひこうし　ぼしゅう

JAXA 宇宙飛行士を募集！

発行：福岡県青少年科学館令和4年1月

13年ぶりに新規宇宙飛行士の募集を開始！

宇宙航空研究開発機構(JAXA)が2008年の募集以来、13年ぶりに新規宇宙飛行士候補者の募集を開始しました。募集期間は、2021年12月20日(月)から2022年3月4日(金)までで、選抜試験を経て若干名を採用する予定です。今回は応募資格が緩和され、日本国籍をもち、3年以上の実務経験(仕事や研究)があり、身長や視覚、聴覚などの条件を満たせば誰でも応募できるようになりました。また、前は自然科学系(理学部、工学部、医学部など)の4年制大学を卒業しなければ応募することができませんでしたが、今回は学歴も問わないなど、多様な人材を募集しています。※募集要項は、下記の「宇宙飛行士候補者募集特設サイト」よりダウンロードできます。

宇宙飛行士に、転職だ。



宇宙飛行士候補者募集のポスター
©JAXA

宇宙飛行士になってどんな仕事をするの？

○訓練業務

選抜された宇宙飛行士候補者は、宇宙飛行士に必要な知識・技能、サバイバル技術、飛行機操縦、体力等の向上を目的とした訓練を行います。訓練終了後、訓練結果の評価を受けてJAXAの宇宙飛行士に認定されます。認定後もISSの各システムや操作技術を学ぶなど訓練は続きます。



サバイバル訓練に参加する野口宇宙飛行士
©JAXA/NASA

○搭乗業務

宇宙飛行士として認定され、搭乗業務に指名されると、国際宇宙ステーション(ISS)での業務や、将来的には国際宇宙探査(アルテミス計画)、月周回有人拠点「ゲートウェイ」などに関連した業務を行います。システムの操作・保全、宇宙空間での実験・研究、船外活動など業務は多岐にわたります。



船外活動の様子 ©JAXA

○技術業務/アウトリーチ業務

訓練や宇宙での活動以外に、地上から宇宙飛行士をサポートする役目や、ISSで使用する実験装置の開発、運用計画の立案など、得意分野を活かして様々な業務に関わります。



ISSと通信し作業を支援する大西宇宙飛行士
©JAXA

どんな人が宇宙飛行士になれるの？

今回の宇宙飛行士候補者選抜試験では、次のような項目で評価が行われます。

- ①宇宙飛行士の仕事に対して、明確な目的意識と達成意欲の強さ
- ②任務・訓練に耐えられる健康状態
- ③科学、技術、工学、数学分野の知識や論理的思考力、英語力、専門性
- ④ミッション遂行能力(自己管理、コミュニケーション、リーダーシップ等)、緊急事態対処能力
- ⑤未経験の知識・技能を速やかに習得する能力、未経験の作業に対応する能力
- ⑥日本人としての誇り、自分と異なる文化・伝統・価値観等に敬意をはらう国際チーム員としての態度
- ⑦体験や成果を伝える豊かな表現力と発信力
- ⑧高いコンプライアンス(法律や規則、倫理観、道徳観などを守る)意識

参考：2021年度宇宙飛行士候補者募集要項、補足資料：2021年度宇宙飛行士候補者の募集について

[JAXA 宇宙飛行士候補者募集 特設サイト](https://astro-mission.jaxa.jp/astro_selection/) [Hello! EXPLORERS PROJECT](https://astro-mission.jaxa.jp/astro_selection/) / https://astro-mission.jaxa.jp/astro_selection/